

CoCoDe からのお知らせ

インフォメーション

市内で開催されるイベント
情報等を紹介します

印刷料金改定および印刷機器の変更 についてのお知らせ

令和8年4月1日(水)より変更

【登録団体の皆様へ】

当センターでは令和8年4月より、下記の通り、大型プリンターの料金の改定ならびに印刷機種の変更を実施いたしました。ご不明な点等ございましたら事務所スタッフまでお問い合わせください。

なお、1階にあるレーザー式印刷機（コピー/プリント）の利用料金に変更はありません。

主な変更点

1) 大型プリンター印刷料金の改定



用紙代等の消耗品価格高騰に伴い改定

2) 簡易印刷機の入替え（リソグラフ→オルフィス）



リソグラフ → オルフィス
フルカラー印刷が可能に！製版不要！

新料金表 (抜粋)

大型プリンター (1m以下/1枚)

サイズ	普通紙	コート	光沢紙
A1幅(594mm)	620円	870円	930円
A2幅(420mm)	410円	580円	680円
A3	---	300円	340円

※その他サイズ・長尺は別途お問い合わせください。

簡易印刷機 (オルフィス) 白黒・カラー同一料金!

サイズ	用紙片面	用紙持込片面	用紙両面	用紙持込両面
A4	5円	3円	8円	6円
A3	10円	6円	16円	12円

イベント CoCoDe Jazz Live! 2026

【日時】5月3日(日) 14:30 open 15:00 start

【場所】旭川市市民活動交流センター CoCoDe

【入場料】無料

【出演】15:00~15:40 旭川銘曲堂

15:50~16:50 ABERU Vocal Band

17:00~17:40 The Swing Healers

【主催】アベルジャズ同好会



無料特別講演 デンマーク視察から見る 『共生社会の作り方』

【日時】5月23日(土) 受付 12:30 講演 13:00~15:00

【場所】旭川市市民活動交流センター CoCoDe

【講師】中村 美和さん 「Enlivity」代表

【入場料】無料

【お申込み・お問合せ】

一般社団法人ペアレントサポート旭川

E-mail: peasapo403@gmail.com



イベント 第52回 旭川盆栽展示会

近年じわじわと盆栽 BONSAI ブームが広がっています。愛好家が丹精込めた松柏・雑木・花物等各種盆栽が展示されます。この機会にぜひ盆栽 BONSAI の魅力に触れてみてください。 ※即売・盆栽相談コーナーもあります。

【日時】5月23日(土) 9:00~17:00

~24日(日) 9:00~15:00

【場所】旭川市市民活動交流センター CoCoDe 1F ホール

【入場料】無料

【主催・お問合せ】旭川盆栽会

TEL: 080-1896-2562 (出倉)



募集 要約筆記者養成講座・受講生募集

【日時】5月22日~10月30日(火・金) 午前10時~12時
全43回 定員: 20名

【場所】旭川市障害者福祉センターおびった(宮前1-3)

【受講料】無料(テキスト代として4,500円)

締切: 5月8日(金) 必着

【お問合せ】TEL: 090-6995-4925 (小林)

おいしいご飯をみんなで楽しく食べよう!
ぜひお気軽にお越しください♪



子ども・地域食堂

日時

2026年

5/23(土)

11:00~13:00

※12:30までにお越しください

場所

COCODE (ココデ)

宮前1条3丁目

— 参加費 —

子ども(高校生以下) 0円

おとな 200円

高校生のお兄さんお姉さんによる、
お勉強サポートもあるよ♪

【申込み・お問い合わせ】

旭川市市民活動交流センター CoCoDe

TEL: 0166-74-4151

メール: info@cocode.jp

お名前、連絡先、参加人数(子ども・大人)をお知らせください

※事前予約制です。5月6日より受け付けます。

意外と知られていない?

CoCoDe の使い方

屋外利用について

おびった側入り口の手前の屋外広場やホール前、および中庭は予約利用が可能です。

屋外には電源設備や水道設備も備えておりますので、屋外イベントやキッチンカーの出店など、さまざまな用途に活用できます。

なお、屋外スペースは積雪がある時期は使用できません。あらかじめご了承ください。



※大きな音の出るイベントにつきましては、近隣の方にご迷惑となる可能性があるため、お断りする場合があります。あらかじめご了承ください。

ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。

ホットなトピック

最近の AI の動向: 2026年、AI は「そばにいる相棒」に

最近の AI は、単に「質問に答える存在」から、大きく進化しつつあり、今では私たちのそばで一緒に仕事を進めてくれる相棒に変わってきています。

たとえば、Microsoft の『Copilot Cowork』はメールや会議資料、さまざまなファイルを横断的に理解し、時間のかかる作業を人に代わってこなしてくれます。これまで何時間もかけて行っていた業務を、効率よくサポートしてくれるのです。

こうした「AI エージェント」と呼ばれる仕組みが、企業のアプリの約4割に搭載されるという予測も出ています。

また、Google はスマホのカメラと音声を活用したリアルタイム検索機能『検索 Live』を始めました。スマホをかざすだけで、目の前にあるものや聞こえてくる音をもとに、AI がその場で必要な情報を教えてくれるようになっています。観光や買い物、日常生活のさまざまな場面での利便性向上が期待されています。

一方で、AI の活用が広がるにつれて、その使い方に関するルールづくりも各国で進んでいます。

スウェーデンは初の AI 国家戦略を発表し、持続可能な社会の実現にむけて AI 活用を推進する方針を打ち出しました。日本でも、AI 事業者向けのガイドラインを改訂し、安全性や公平性に配慮した AI 利用のあり方が整理されています。

さらに最近では、AI は「巨大なコンピュータの中だけで動くもの」から、私たちの身近なデバイスでも使える存在へと進化しています。こうした小型 AI は、数年前の巨大 AI に匹敵する性能を持ちながら、ローカルで安全に使えるという利点があります。

まとめると、最近の AI は

- ・「相棒」として一緒に働く AI
- ・カメラや音声でその場を理解する AI
- ・国がルールを整備しつつ、PC やスマホでも動く AI へと進化しています。

これからは「AI に何をさせるか」ではなく、「AI とどう一緒に働くか」が、私たちの生活や仕事のカギになりそうです。

